



Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2023-2024年度 鯖江ロータリークラブ

2023-24年度 国際ロータリーテーマ

2023-24年度 第2650地区スローガン



世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE in the WORLD



鯖江ロータリークラブ会長方針

『信頼そして感謝』

会長 酒井 雅憲

『個性、基本、求心力』

第3091回
2/16(金)

2月第3例会

点鐘:12:35

『伝える』ということ

テーマ ~情報を情感に換える三つの極意~

福井放送株式会社 報道制作局 専任局長

卓話 **重盛 政史 様**

第3092回
3/1(金)

3月第1例会

点鐘:12:35

『知的財産事件簿

テーマ ~過去の知財事件から学ぶ教訓~

高島内外国特許事務所 弁理士

卓話 **高島 敏郎 様**

第3093回
3/8(金)

3月第2例会

RLI(ロータリー・

テーマ リーダーシップ研究会)について

地区RLI委員卓話 <三国RC>

卓話 **高須 正実 様**

(たかす まさみ)

2/16(金)

注:2月23日(金)は休会です

第3091回

鯖江商工会議所 4階大ホール

4つのテスト

出席率66.67%

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
プ ロ グ ラ ム
閉 会 点 鐘

ロータリーソング



四つのテスト

酒井 芳則
ソングリーダー

会長の時間



酒井 雅憲 会長

皆さんこんにちは!

今月は家庭会合です。各班長宜しくお話しします。

世界の小澤、小沢征爾さんが2月6日88歳でお亡くなりになりました。偉大な彼の功績をお話しますと功績が多すぎて何時間あっても足りませんのでエピソードについて少しお話ししたいと思います。

彼の生まれは、満洲国 現在の遼寧省瀋陽市です。私も、実習生受け入れの拠点が近くの遼陽市にありましたので、30数年前から何度か訪れたことがあります。ヌルハチ時代都城と定められ、ホンタイジ後金時代の故宮が今も残っています。現在は、人口900万人近くの東北地方最大の都市です。彼の父、小澤開作は、歯科医師ではありましたが、満洲国協和会創設者の一員で、満

州事変の立役者である関東軍の板垣征四郎と石原完爾とは同士であり、満州を統治や傀儡国家ではなく、民族協和の地にしようとする理想主義者であったそうであります。そのこともあり、自分の息子に、板垣征四郎の「征」と石原完爾の「爾」をとり、征爾と名付けたその子が後の世界の小沢征爾となるのです。平凡な感覚の家柄ではなく、やはり強烈な感覚を持った家系に生まれていたのです。あの強烈な鬼気迫る音楽と演奏はここからきているのかもしれない。1941年日本に戻り、中学ではラグビー部に所属しながら、ピアニストになる夢を持った青年でした。ところがこの時運命のいたづらが訪れます。なんとラグビーの試合で、右手人差し指を骨折し、ピアニスト小沢の夢は絶たれ、指揮者としての小沢がスタートしました。1952年、齋藤の肝煎りで設立された桐朋女子高校音楽科へ第1期生として入学しました。この同門には、東京交響楽団首席指揮者だった秋山和慶(かずよし)や山本直純「大きいことはいいことだ、美味しいことはいいことだ、森永エールチョコレート」などが居ました。恩師の齋藤先生からは、かなりのスパルタ教育を受け、指揮の基本を叩き込まれたそうです。

そして、在学中に身体を壊した頃、仲間がどんどんマスメディアに出演したりするのを見て焦りと嫉妬に苦しんだ時、父親からは「嫉妬は人間の一番の敵だ」と諭され、日々嫉妬心を殺す努力をしていたといひます。後になって人生においてこの経験が大変役立ったと語っています。そして小沢は、心機一転、1959年ギター片手に貨物船で単身フランスに渡ります。そしてパリ滞在中に第9回ブザンソン国際指揮者コンクール第1位。カラヤン指揮者コンクール第1位。指揮者のヘルベルト・フォン・カラヤンに師事。1961年ニューヨーク・フィルハーモニック指揮者のレナード・バーンスタインに師事。このように、短い間に世界の巨匠とまじわり、その後カラヤン、バーンスタインとの親交は生涯に渡り築かれました。ところが、1961年に日本でNHK交響楽団(N響)の指揮者に招かれ指揮活動を始めますが、ある演奏会の当日N響からボイコットを受け、小澤はたった一人で指揮台に立つという苦い経験をさせられ、指揮者を辞任。日本では音楽活動をしないと決め、渡米しました。皮肉にもこの事件が、世界の小沢になる転機になったとも言えます。

このトラブルについて、N響側は「小澤が遅刻を繰り返したし、しかも謝罪しなかった。ホテルのバーで朝の6時半まで飲み、本番に臨み、マニラ公演で振り間違いを犯して演奏を混乱させた。一方小沢側は、孤軍奮闘、酷暑と過労の為、39度の発熱の状態で指揮をしたためミスを冒してしまった」と。ただ言えるのは、このとき小澤が「深く反省」し頭を下げてN響に復帰していたら、「世界のオザワ」は存在しなかった。この頃、N響に物申すとして、三島由紀夫、石原慎太郎、浅利慶太、井上靖、大江健三郎、團伊玖磨などそうそうたるメンバー重鎮が「小澤征爾の音楽を聴く会」を結成しました。三島由紀夫は、小沢について「熱狂にこたえる道一小沢征爾の音楽をきいて」と題し、「日本には妙な悪習慣がある。『何を青二才が』という青年蔑視と、もう一つは『若さが最高無上の価値だ』という、そのアンチテーゼ(反対命題)とである。私は、そのどちらでもない。小澤征爾は何も若いから偉いのではなく、いい音楽家だから偉いのである。もちろん彼も成熟しなくてはならない。彼が日本人としての本質を自覚してくれば、日本人は亡命者(レフュジー)的な『国際的芸術家』としての寂しい立場へ、彼を追ひやることは、決してないだろう、小澤氏もまた、音楽という世界共通の言語にたずさわりながら、人の心という、最も通じにくいものにも精通する、真の達人となる日を、私は祈っている」と、小澤のことを苦し紛れにも擁護しました。

このような若手世論に推されながら、小沢はますます、海外で活躍しました。1964年、東京オリンピックの年にはシカゴ交響楽団をきっかけに、小澤の名声は全米に知れ渡り、RCAレーベル、EMIレーベルに複数の録音を残し、日本人指揮者が海外の一流レコード会社から複数発売したことは画期的な出来事でありました。日本のクラシックファンは、日本人指揮者の演奏をアメリカから逆輸入するという皮肉な結果となりました。1973年には、ボストン交響楽団の音楽監督に就任し、なんと29年間もの間務めました。その間、1998年に長野オリンピック音楽監督。開会式では世界5大陸の都市(北京、ニューヨーク、シドニー、ベルリン、ケープタウン)を衛星中継で結び、ベートーベンの歓喜の歌を世界同時合唱で結びました。2002年には日本人初のウィーン・フィルニューイヤーコンサートを指揮しました。結びになりますが、彼は数々の功績を残し、晩年はあちこちから表彰を受け、世界から、小澤がこれほどの偉業を成し遂げたのは、人並外れた努力と行動力、そして指揮者には不可欠の「人間力」があったからである。「彼ほど人懐っこく、愛情が深く、義理堅い人はいない」と称賛されています。三島由紀夫の気持ち、メッセージが通じたのかもしれない。以上で会長の時間を終わります。

福井放送株式会社 報道制作局 専任局長

卓話 重盛 政史 様

テーマ 『伝える』ということ ～情報を情感に換える三つの極意～



卓話者紹介: 福山 明朗 プログラム委員長

今日は、福井放送株式会社報道制作局専任局長 重盛 政史(しげもり まさふみ)様をお迎えいたしました。1966年東京都豊島区出身。1989年福井放送入社。1991年から平日朝ワイド「重盛政史のげんき一番」を約12年務められております。1998年に民放連連盟賞(ラジオ生ワイド部門)優秀賞を受賞され、アナウンス関連でもNNNアナウンス大賞、JRNアンソニスト賞を受賞されています。主な経歴はラジオセンター制作担当部長、ラジオ営業部長、編成広報部長を経て、2023年4月より現職であります。現在「午後はとことん よろず屋ラジオ」水曜パーソナリティ担当中でございます。本日は大変お忙しい中お越し下さりまして、ありがとうございます。「『伝える』ということ～情報を情感に換える三つの極意～」というテーマでお話しいただけます。では、早速ですがどうぞよろしくお願ひいたします。

卓話者: 重盛 政史 様

テーマ: 『伝える』ということ

～情報を情感に換える三つの極意～



重盛政史と、ネットで調べてみました。Wikipediaより抜粋(誤)元同局のアナウンサー、ディレクター、ラジオ営業部長
生成AIで質問＝人形焼き屋を営む・・・?グラビアアイドルと結ばれている・・・?平家の末裔として暮らしている・・・等が考えられます?・・・AI様! 正確な情報をお願いします。

マスメディアとは・・・歴史を振り返る

※マスメディア・・・「マス(大衆)」に対して情報伝達する「メディア(媒体)」

※4マス媒体・・・一般的に新聞・雑誌(出版)

・テレビ・ラジオの4媒体を指す。

※ネットメディア(配信)やSNSの台頭で4媒体は「従来型メディア」とも呼ばれる。

その昔、報道機関で活躍していた鳩。取材現場で書かれた原稿や写真のフィルムを新聞社に運び、「伝書鳩」「通信鳩」などと呼ばれていました。

日本の放送の始まり(ラジオ)

1925年(大正14年)東京放送局が試験放送を実施しました。そして、戦前のラジオは国策宣伝メディアで、太平洋戦争中は大本営発表。終戦の玉音放送から、放送は新しい時代へと移りました。

1947年(昭和22年)GHQから日本の放送に対する連合国軍最高司令官から「日本に於いて、民間会社相互間に放送に於ける自由競争を發展させるように・・・」と、民間放送が認可されるようになりました。1951年(昭和26年)には、全国16社に交付され、その中に福井放送(JOPR)も含まれています。

※1952年(昭和27年)福井放送株式会社 創立・ラジオ福井開局

※1960年(昭和35年)福井放送テレビ開局

※1962年(昭和37年)カラー放送開始

テレビ・ラジオ・新聞・雑誌はオワコン?オールドメディア??

テレビ離れ、ラジオ離れ、活字離れ・・・4媒体と言っても、今どきの若い学生にも通じません。ネットやSNSが花盛りです。規制もないYoutubeの方が自由にできると思っっているようです。それって本当でしょうか? 日本の総広告費の推移(売り上げに見る推移)

日本の相対広告費推移のグラフですが、2008年の「リーマンショック」で一気に暴落。2011年の「東日本大震災」では最低値を計上しました。その後持ち直してきましたが、2020年の「コロナショック」で再度暴落し、再び上昇して、2022年には、最高値となっています。

4マス媒体とネット配信による広告費の推移は、新聞・雑誌・ラジオが日kウイ水準に対して、テレビは中間を推移し、下がり気味。ネット配信は、2012年から、うなぎ上りに上昇しています。特に「インフルエンサー:交流サイト(SNS)で多数のフォロワーを持つ」を使った広告が2023年には2020年の2倍超に拡大する見通しだと言われています。

情報を『伝える』ということ・・・心へ「届ける」ということ・・・

これまで人々は、電波に、紙面(誌面)に、何を乗せてきたのでしょうか・・・何を受け取ってきたのでしょうか・・・

情報とは、5W1H「When:いつ」「Where:どこで」「Who:だれが」「What:何を」「Why:なぜ」「How:どのように」=伝えたい内容をこの要素に沿って構成すると、情報を整理できます。ニュースは、5W1Hで構成されています。

⇒5W1Hにおいて構成された情報(記事)でも人々に情報は伝わりますが、『もっと多くの人の心に「残る」=「届く」用に伝える』には⇒情報を情感に換えて伝えること!が大事です。

情報を情感に換えて伝える三つの極意

⇒実力のあるアナウンサーやタレントさんはすでに放送や配信の中で、やっています。⇒それだけでなく・・・Youtuber等インフルエンサーとして発信したいというあなたにもきっと役立つ極意です。

①「ボキャブラリー(語彙)」を多く持ち使い分けよう!

=「鳴く」という言葉も使い分けると生命力が宿り、心に届き、残ります。

②-1「想像力」を掻き立ててイメージを創造させよう!

=創造させるパーツを提供する。色の活用・ロングとアップの描写。形容詞の使い過ぎに注意。

②-2「想像力」を掻き立ててイメージを創造させよう!

=「ここはきれいです」と言わずに風景を想像・心に届く情報を連想させる。

③-1日本語の美しいといわれるゆえんである「敬語表現」と「方言」を大切に。
=適切な敬語の使用・豊かな方言がココロで話す。

③-2日本語の美しい「敬語表現」と「方言」を大切にすること。

=共通語「雪にはまった」⇒「ごぼる」・「がぼる」・「がぶる」・「ぐわる」、福井県内でも表眼が異なります。

まとめ エンターテインメントは3つの「シヨン」

⇒まずはモノマネ「イミテーション」から入り、自分なりの引き出しで「パリエーション」を加え、最終的に自分なりの「クリエーション」(創造)していきます。

=これは、メディア買だけでなく、すべての業種に共通する図式と考えます。皆さんのご商売にも、参考になれば幸いです。わたしもラジオを主戦場に、情報を情感に換えて伝えていきます。ご清聴ありがとうございます。

幹事報告・委員会報告・ロータリー財団寄付表彰



幹事報告 増永 英彦 幹事 2月理事会報告

- 1.次週23日(金)は、クラブ定款細則第8条第1節(C)により休会(祝日休会)となります。
- 2.4月12日(金)は、夜間例会となっております。場所時間やプログラムについて決定次第ご報告します。
- 3.今、幹事報告をお聞きの皆様へ申し上げますのは的外れではございますが、このところ、例会への出席率が低くなっております。クラブから出席要請致しますが、会員の皆様におかれましても、普段のお付き合いのなかで長期欠席会員に出席を促して頂きたく存じます。今一度、例会の重要性を認識して頂き、ご出席を宜しくお願ひ致します。

委員会報告 ロータリー経営塾 岩尾 顕治 塾長

一昨日サバエ・シティホテルに於いて、11名登録の内、9名で行いました。テーマは「事業承継」であります。プライベートな話も上がる中、親睦が深まりました。経営について一通りの内容は、ご出席の方には行いましたので、次回あるか無いかは分かりませんが、有りましたら是非ともご出席よろしくお願ひします。

ロータリー財団寄付表彰



幸道	森市	会員
梅田	吉臣	会員
増永	英彦	会員

ここにBOX報告

- | | | | |
|-----------|-----------------------------------|------------------|--|
| 酒井 雅憲 会員 | 重盛様の卓話楽しみにしております。今月家庭会合宜しくお願ひします。 | 幸道 森市 会員 | 重盛様をお迎えて。水曜日の経営塾、良い勉強会でした。岩尾会員ありがとうございました。 |
| 増永 英彦 会員 | 春を感じるようになりましたね。 | 大橋 良史 会員 | 欠席が続きました。重盛様の卓話を楽しみに。 |
| 梅田 吉臣 会員 | 重盛様の卓話楽しみにしております。 | ニコニコ箱発表 野中 敏昭 会員 | 重盛様の卓話楽しみに。昨日、富山行きました。雪なかったです。 |
| 齋藤 多久馬 会員 | 重盛様の卓話に期待して。 | 佐野 直美 佐野 直美 会員 | 門原君今日もお顔見れぬです。先日、経営塾勉強させて頂き、岩尾さん他の皆様ありがとうございました。 |
| 窪田 健一 会員 | 重盛様の卓話に期待して。 | ニコニコ委員長 | |

